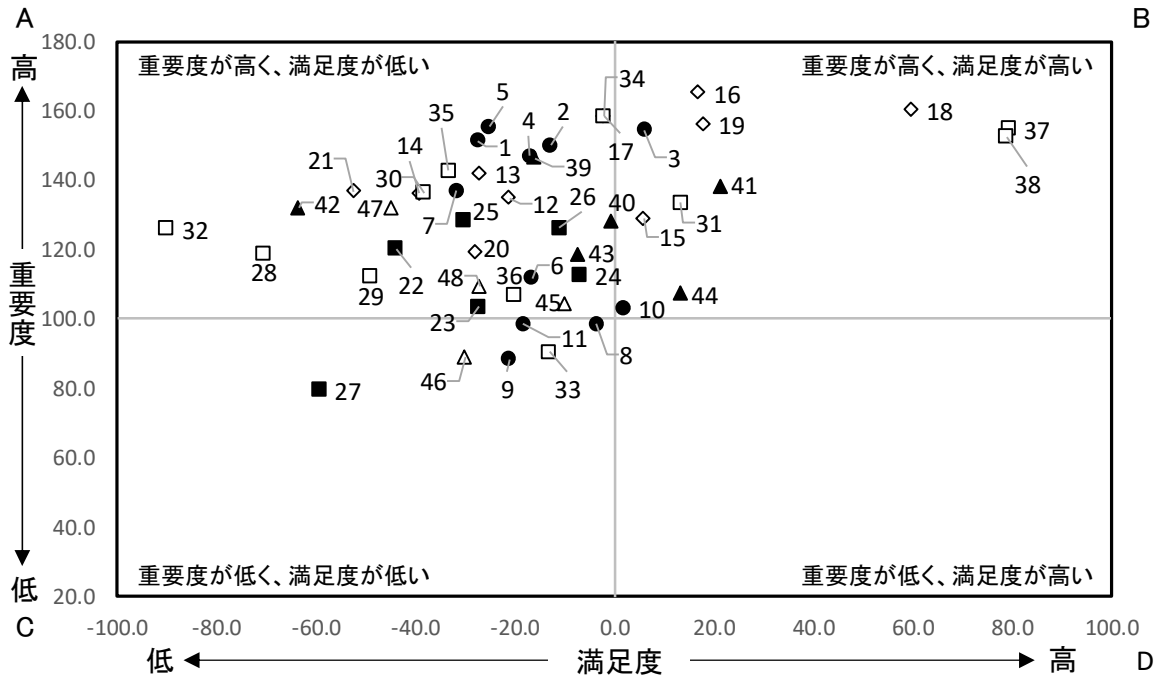


#### 4. 市の施策に対する満足度・重要度

問9 次にあげる「施策を代表する項目」について、あなたは、どの程度満足していると感じていますか。また、今後の取組としてはどの程度重要だと思いますか。〔1〕から〔6〕の各項目の満足度、今後の重要度それぞれについて、あてはまるものを1つずつ選んで番号に○をつけてください。答えることが難しい場合は、「わからない」を選んで番号に○をつけてください

〔満足度と重要度の関係〕



● 心豊かに暮らせるまち	1	(1)結婚・出産・子育てに関する支援	□ 快適なまち	28	(1)地域特性を生かした効果的な土地利用
	2	(2)就学前教育・保育の内容		29	(2)加古川駅周辺の都心としての魅力
	3	(3)義務教育の内容		30	(3)幹線道路の整備
	4	(4)特別支援教育の内容		31	(4)鉄道の便利さ
	5	(5)教育を支える体制や学習環境		32	(5)バスの便利さ
	6	(6)生涯学習の機会や環境		33	(6)景観や、まちなみの美しさ
	7	(7)青少年の健全な育成		34	(7)地域の防災体制(再掲)
	8	(8)スポーツ・レクリエーション活動の機会や環境		35	(8)生活に身近な道路の安全性や便利さ
	9	(9)文化・芸術に接する機会		36	(9)良質な住宅供給の促進
	10	(10)人権に関する教育や啓発		37	(10)水道水の供給
	11	(11)男女共同参画の推進		38	(11)下水道の整備
◇ 安心して暮らせるまち	12	(1)地域福祉の推進	▲ うるおいのあるまち	39	(1)大気や水質などの環境対策
	13	(2)障がい者に対する支援		40	(2)地域の自然環境の保全
	14	(3)高齢者に対する支援		41	(3)ごみの減量・不用品のリサイクルの推進
	15	(4)健康の保持・増進		42	(4)ポイ捨てやペットのふん害防止
	16	(5)安心できる医療体制		43	(5)公園・緑地の整備・管理
	17	(6)地域の防災体制		44	(6)まちなみの緑化や河川敷等の活用
	18	(7)消防や救急・救命体制	△ まちづくりの取組を進めるにあたっての方法	45	(1)市民活動や行政との協働
	19	(8)防犯・交通安全対策の推進		46	(2)シティプロモーションの推進
	20	(9)消費生活に関する教育や消費者保護対策		47	(3)行政の効率化
	21	(10)就業機会の確保や働き方改革の推進		48	(4)近隣都市との広域的な連携
■ 活力とにぎわいのあるまち	22	(1)農業の振興			
	23	(2)水産業の振興			
	24	(3)工業の振興			
	25	(4)地場産業の振興			
	26	(5)商業・サービス業の振興			
	27	(6)観光の振興			

## 「4. 市の施策に対する満足度・重要度」のグラフの見方

**政策名**  
「加古川市総合計画」の「政策」です。

**施策名**  
「加古川市総合計画」の「施策」です。

**施策を代表する項目**

**満足度折れ線グラフ**  
○ ◆ 市全体のスコアを軸に各折れ線グラフが上下に広がるほど、性年代別や居住地区別などのスコアが高い（もしくは低い）ことを示しています。

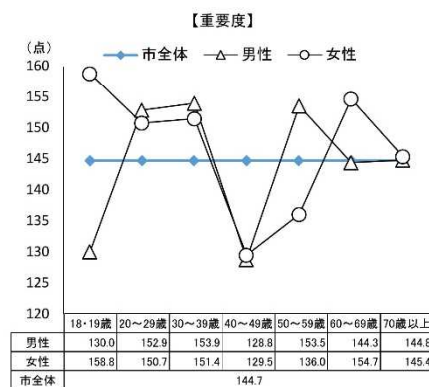
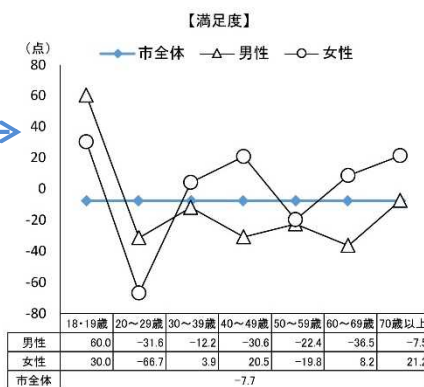
**重要度折れ線グラフ**  
○ ◆ 市全体のスコアを軸に各折れ線グラフが上下に広がるほど、性年代別や居住地区別などのスコアが高い（もしくは低い）ことを示しています。

子どもの健やかな成長を支援する  
【結婚・出産・子育ての支援】

(1) 結婚・出産・子育てに関する支援

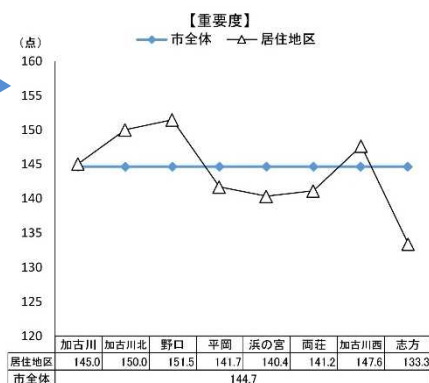
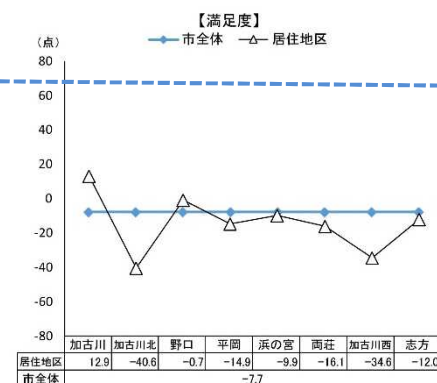
《性年代別》

- 満足度を性年代別で見ると、18・19歳の男女と、30歳代、40歳代、60歳代、70歳以上の女性で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を性年代別で見ると、20歳代、30歳代、70歳以上の男女と、50歳代の男性、18・19歳、60歳代の女性で市全体平均より高くなっている。



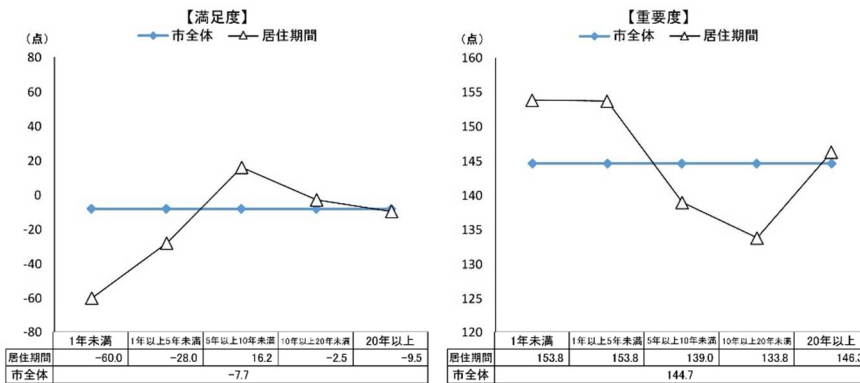
《居住地区別》

- 満足度を居住地区別で見ると、加古川、野口で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住地区別で見ると、加古川、加古川北、野口、加古川西で市全体平均より高くなっている。



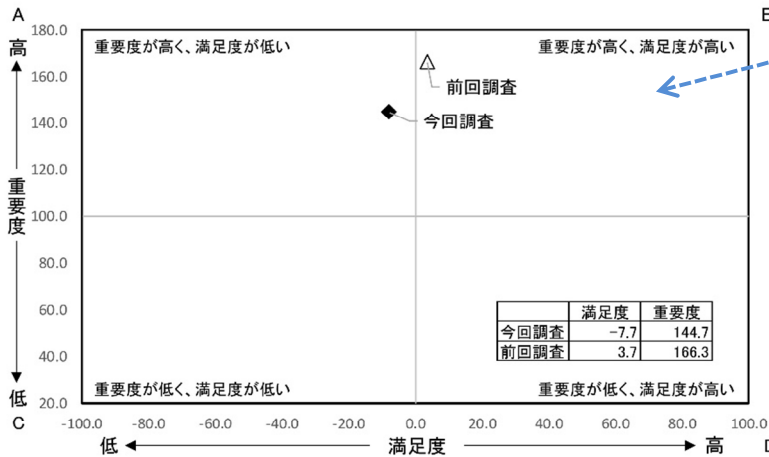
《居住期間別》

- 満足度を居住期間別で見ると、「5年以上10年未満」、「10年以上20年未満」で市全体平均より高くなっている。
- 重要度を居住期間別で見ると、「1年未満」、「1年以上5年未満」、「20年以上」で市全体平均より高くなっている。



《満足度と重要度の関係（前回調査との比較）》

- 満足度と重要度の関係で見ると、前回調査より満足度と重要度はともに低くなっている。



**満足度・重要度関係グラフ**

- ある施策の満足度スコアと重要度スコアとの関係を点としてプロット（データを図表上に示すこと）したグラフで、施策の優先度を判断するのに利用します。
- 例えば象限Aに点がある場合、満足度が低く重要度は高いので、今後最優先に取り組むべき施策と判断できます。また、象限Bは、満足度も重要度も高いので、Aに比べると優先度は低く、満足度が低下しないよう取り組む必要のある施策を示しています。
- 過年度のデータをプロットすることで、施策の優先度の推移（満足度・重要度の関係性の変化）をみることができます。